

はじめに

院長 王丸 道夫



平素より当院の地域医療連携にご協力を賜り、『こころ』より感謝申し上げます。

今年 2020 年は、56 年ぶりに日本で東京夏季オリンピック・パラリンピックが開催される予定でしたが、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、2021 年に延期になってしまいました。日常の生活では、三密を避ける、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手指消毒の徹底等が行われ、私たちの生活も一変してしまいました。ただ、それらのことを後向きにとらえず、通常感染症の拡大防止、抑止にもなるのではないかなど、と少しでも物事を前向きにとらえていきたいと思っております。

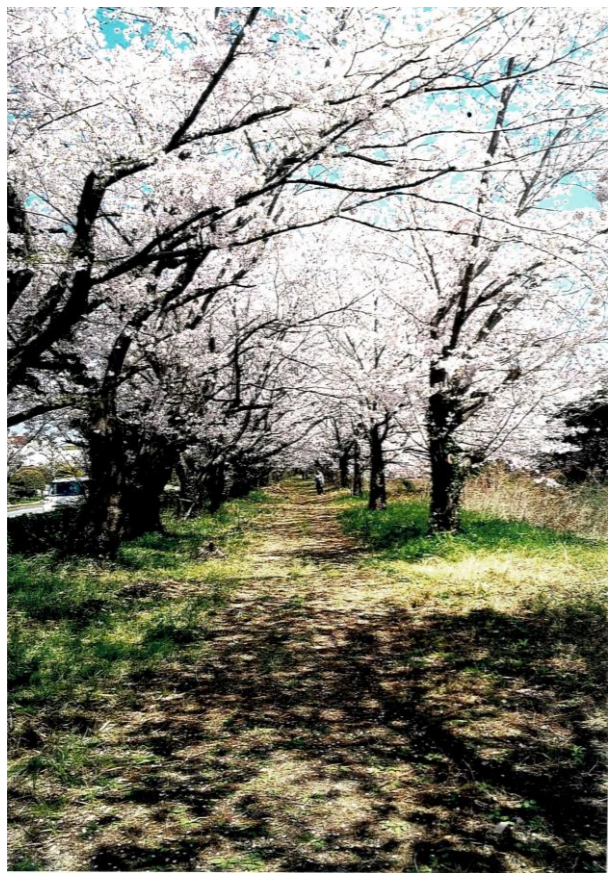
そういった中ではありますが、当院は地域の皆様が安心して過ごしていただけるように、引続き当院の理念である「思いやり医療」「トータルケア」「チーム医療」の三本柱をもとに、職員一同、皆様からの更なる信頼を得ることが出来るよう、すべての人の「こころ」の健康の維持・増進に働きかけられる病院をめざして参りたいと思っております。

今後、地域で患者数の増加が予想される認知症については、2011 年に熊本県地域拠点型認知症疾患医療センターを設置し、早期診断と精神症状の治療、地域の総合病院や診療所との連携による身体合併症のマネジメント、地域包括支援センターや介護施設との連携による認知症ネットワークの形成に努めております。また 2013 年には荒尾市から認知症初期集中支援チーム設置促進事業を受託し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を目指しています。今後も引続き、行政機関、地域の医療介護福祉関係者等との連携強化に努めて参ります。

今年も当院の歩みを皆様に幅広く知っていただく機会とするために、年報を発刊することとなりました。一年、一年を振り返りながら、地域における将来の医療提供のあり方を模索していきたいと考えております。

今後とも、地域の医療・保健・福祉が一体となり、病院理念を頭に置き、奉仕の精神を忘れず、自己研鑽をはかりながら、全職員一丸となって患者さまやそのご家族のため、更には地域のために努力していく所存ですので、引続きご支援、ご指導宜しくお願い致します。





フォトコンテスト入賞作品
「 微風駆ける道 」 Souki

I. 病院概要

I 荒尾こころの郷病院 病院理念と基本方針

病院理念

1. 思いやり医療

常に思いやりのこころを忘れず、患者様中心の医療を行います。

2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

3. チーム医療

医療と保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。

基本方針

私たちは安全で信頼される医療を根本に、上記の3つの理念を柱として、人にやさしい病院づくりと、精神科医療サービスを提供する機関として、地域社会に開かれた病院づくりを目指しています。



I 病院概要

名称	医療法人 洗心会 荒尾こころの郷病院
所在地	〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地
理事長	熊本 孝司
院長	王丸 道夫
診療科目	精神科・心療内科・内科・歯科
診察時間	診療時間 9:00~12:30 13:30~17:00 受付時間 8:30~12:00 13:00~16:00 ※新規の受診に際しましては予約制となっております
休診日	土・日、祝日 正月（12/30~1/3）

荒尾こころの郷病院 病床数 272 床

看護等基準

- ・精神病棟入院基本料 15:1
看護補助加算 2 50:1
看護配置加算（看護師 70%以上配置）
重度認知症加算
[南 1 病棟 60 床 ・ 5 病棟 54 床]
- ・精神療養病棟入院料
退院調整加算
重症者加算 1
[南 2 病棟 56 床]
- ・認知症治療病棟入院料 1（認知症治療病棟 1 に個室 12 床あり）
退院調整加算
[西 1 病棟 52 床 ・ 西 2 病棟 50 床]
- ・救急医療管理加算
- ・医療保護入院等診断料
- ・医療安全対策加算 1（医療安全管理者専従配置）
- ・医療安全対策地域連携加算 1
- ・患者サポート体制充実加算
- ・入院時食事療養（1）
- ・認知症専門診断管理料
- ・精神科訪問看護
- ・精神科デイ・ケア（大規模）
- ・精神科デイ・ナイト・ケア
- ・精神科応急入院施設管理加算
- ・精神科身体合併症管理加算
- ・後発医薬品使用体制加算 1
- ・診療録管理体制加算 2
- ・薬剤管理指導料
- ・精神科作業療法
- ・精神科ショート・ケア（大規模）
- ・臨床研修病院入院診療加算（協力型）

I 倫理綱領

1. 荒尾こころの郷病院の使命

私たちは、組織体として医の倫理に基づき、精神障害者の医療、福祉ならびに保護を行い、社会復帰を促進します。

2. 精神科病院の倫理

私たちは、奉仕の精神をもって、自己の技能と良心を医療に捧げるとともに、人間愛をもって、患者様ならびにそのご家族に接します。

3. 人権尊重と守秘義務

私たちは、とくに患者の基本的な人権を尊重するとともに、守秘義務についても厳重に守ります。

4. 生涯研修

当院に勤務するすべての従事者は、医学的知識向上のため、たゆみなき研修に励みます。

5. 地域医療

荒尾こころの郷病院職員は地域における責務を認識し、その地域の精神医療のみならず、精神保健福祉活動にも積極的に参加します。

6. 病院管理と運営

病院管理運営は、あくまでも医師が責任をもって、医学的良心を堅持し、営利のみを目的とした医療は厳に慎みます。

荒尾こころの郷病院 職員の3つの誓い

- ・ ご利用者に喜んでいただける「こころのケア」を提供し、あらゆる患者様の権利を尊重していくこと
- ・ 患者様のご健康の回復を願い、笑顔で接すること
- ・ 健全なケア提供が継続できるように、病院全体を明るく、健康的に運営していくこと

I 患者さまの権利と責任

患者さまの権利

良質な医療を受ける権利

患者さまは、どなたでも平等に良質な医療を受ける権利があります。

選択の自由の権利

患者さまは、医療機関を自由に選択・変更する権利と、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

自己決定の権利

患者さまは、十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択・拒否する権利があります。

説明を受ける権利

患者さまは、病気の内容やその治療・検査などについて、分かりやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。

情報の開示を求める権利

患者さまは、自分の診療記録の開示を求める権利があります。

プライバシーの保護と秘密を保持される権利

患者さまは、病院内でのプライバシーを守られる権利があり、診療の過程で得られた個人情報や医療上の秘密を厳守される権利があります。

尊厳を得る権利

患者さまは、いかなる時にも人格的に尊厳を得る権利があります。

患者さまの責任

治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。

患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。

他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。

I

荒尾こころの郷病院のあゆみ

年	月	おもな出来事
昭和 35	4	法人設立
昭和 43	7	医療法人 洗心会 荒尾保養院開設 鉄筋 3 階建て本館 124 床 診療科目: 精神科・神経科
昭和 48	6	本館増築(増床) 272 床
平成 4	2	5 病棟増築
平成 5	9	入院時食事療養(I)開始
平成 6		訪問看護開始
平成 7	8	精神科作業療法開始
平成 10	1	南病棟増築 1 階 老人性痴呆疾患療養病棟 A 南 1 病棟 60 床 2 階 精神療養病棟 A 南 2 病棟 56 床を開設 30 周年誌「ふれあい」発行
平成 12	3	南 1 病棟申請 60 床のうち 36 床の部分について介護療養型医療施設として指定
	4	薬剤管理指導料開始
	8	精神科デイ・ケア(大規模)開始
平成 13	4	精神科救急医療施設指定
平成 16	5	褥瘡患者管理加算開始
	7	医療保護入院等診療料開始
平成 17	9	南 1 病棟 介護療養型医療施設(36 床)指定辞退 老人性認知症疾患療養病棟 1 へ変更 (病床数変更 24 床→60 床)
平成 18	4	栄養管理実施加算開始 精神科ショート・ケア(大規模)開始 精神一般病棟 4 棟 216 床 (南 1 病棟 60 床 2 病棟 57 床 3 病棟 45 床 5 病棟 54 床)
	8	応急入院指定病院として指定
	12	特定病院及び特定医師の認定

年	月	おもな出来事
平成 19	7	【荒尾こころの郷病院】に改称 診療科目: 精神科・神経科・内科・心療内科
	8	管理棟・西病棟・給食室増築
	9	老人性認知症疾患治療病棟 1 102 床 (西 1 病棟 52 床 西 2 病棟 50 床) 精神一般病棟 2 棟 114 床 (南 1 病棟 60 床 5 病棟 54 床) 歯科開設 診療科目追加
	10	精神科デイ・ケア、精神科作業療法室改築
平成 20	4	医療安全対策加算 I 開始 精神科身体合併症管理加算開始 精神科デイ・ナイト・ケア開始(週 1 日)
平成 21	6	精神科デイ・ナイト・ケア週 3 日へ変更
平成 22	4	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算開始 後発医療品使用体制加算開始
平成 23	4	熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター認定
	5	認知症専門診断管理料開始 グループホームわたぼうし開設
	6	認知症治療病棟 退院調整加算開始
	8	(財) 日本医療機能評価機構認定 Ver.6
平成 24	4	救急搬送患者地域連携受入加算開始
	6	患者サポート体制充実加算開始
平成 25	8	認知症初期集中支援チーム設置促進事業を荒尾市から受託
平成 29	10	(財) 日本医療機能評価機構認定 3rdG
平成 30	4	王丸道夫院長 瑞宝小綬章受賞
	9	診療録管理体制加算 2 開始
	12	50 周年誌発行

I 院内委員会一覧

委員会名	委員長	会議日時
医療安全管理委員会	王丸	毎月第3月曜(ラウンド) 13:30~
C V P P P		毎月第4火曜(会議) 13:30~
院内感染委員会	松山	毎月第3木曜 15:00~
N S T	宮尾昌	褥瘡対策委員会 毎月第4水曜 14:00~
		摂食機能委員会 奇数月第3水曜 13:30~
		栄養管理委員会 6・9・12・3月第4水曜 13:30~
診療情報管理委員会	王丸	毎月第4火曜 医安終了後
I T 情報管理委員会	王丸	5・9・1月第1木曜 16:00~
個人情報保護委員会		
行動制限最小化委員会	重本	毎月第2木曜 15:30~
薬事委員会	清水	毎月第4火曜 医安終了後
教育委員会	緒方	毎月第1火曜 15:00~
レクリエーション委員会	前田	毎月第2月曜 15:00~
接遇委員会(セクハラ委員会)	前原	毎月第2木曜 16:00~
防火防災委員会	廣瀬	4・9・1月第1月曜 13:30~
医療ガス安全管理委員会		随時
退院推進委員会	垣内	毎月第3火曜 15:30~
広報委員会	大淵	毎月第4火曜 16:00~
労働安全衛生委員会	廣瀬	毎月第1火曜 13:30~
職場のメンタルヘルス事業	緒方	随時
倫理委員会	王丸	随時
患者サポート体制充実対策委員会	王丸	随時
認知症対策委員会	西	毎月第3火曜 13:30~
寝具管理委員会	田代	毎月第4水曜 15:00~
看護基準手順会議	鹿川	毎月第1木曜 13:30~
グループホーム委員会	王丸	毎月第4木曜 16:00~

I 院内会議一覧

会議名	目的	担当	会議日時
四役会	病院内で生じた課題に対し検討を行い、病院全体の運営上の意思決定機関とする	王丸	随時 13:00~
管理運営会議	理事会・院長会の報告 現在・将来に向けての問題点や検討事項 返戻報告・検討	王丸	4・7・10・1月 第2火曜 13:30~
医局会議	チーム医療の充実/各部門より検討・報告	王丸	随時 13:00~
事務連絡会議	諸問題の検討・解決	廣瀬	毎月第1水曜 11:00~
購買委員会			
看護職員の業務分担推進会議	看護職員の負担軽減及び処遇改善を図る	王丸	4月 管理運営会議終了後
師長・主任合同会議	役職としての個々の役割を理解し、職務を果たす 医療情勢の進歩をいち早くキャッチし自己研鑽する	古林	毎月第4金曜 13:00~
師長会議	看護運営全般について検討	荒木	毎月第2金曜 15:30~
主任会議	看護業務改善・コスト管理 マニュアル作成・検討	石本	毎月第3金曜 13:30~
ケア会議	ケアに関する検討・ケアマニュアル作成	田畑	毎月第3水曜 16:00~
家族会会議	患者家族と協力して看護の充実を図り、お互いの親睦を図る	松隈	毎月第2火曜 15:30~
互助会会議	融和共済を図り、相互福祉の精神により、よりよき職域の建設に努める	鹿川	随時
認知症初期集中チーム会議	支援者の方針検討	松浦	毎月第3火曜 14:00~
受動喫煙対策プロジェクト	敷地内・建物内禁煙に向けての取り組み	猿渡	毎月第3金曜 又は第2木曜 14:30~



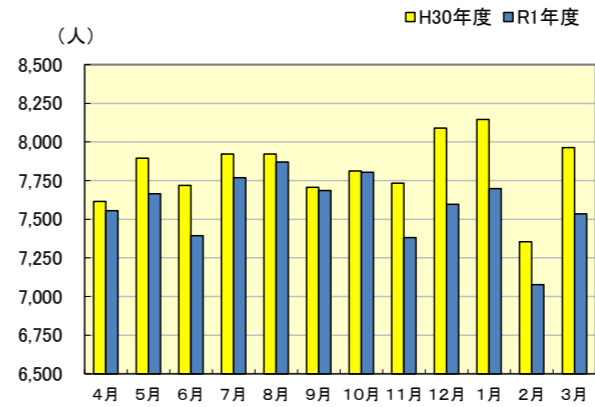
フォトコンテスト入賞作品
「望郷」 川野 郁美

Ⅱ. 統計

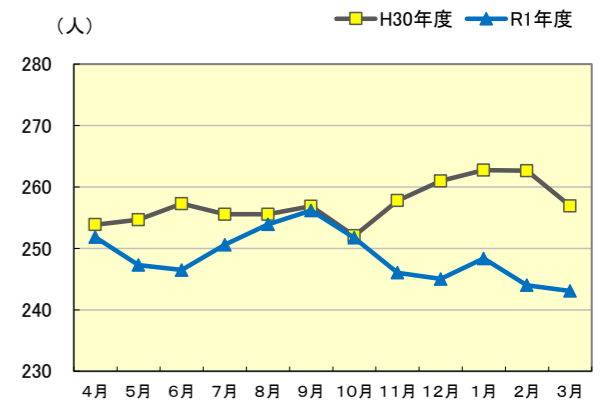
患者状況および診療件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
入院患者情報	入院患者延数	H30年度 7,616	7,895	7,718	7,922	7,922	7,706	7,813	7,733	8,090	8,145	7,354	7,964	93,878	7,823.2
		R1年度 7,555	7,666	7,394	7,769	7,871	7,885	7,803	7,381	7,596	7,699	7,078	7,535	91,030	7,585.8
	1日平均入院患者数	H30年度 253.9	254.7	257.3	255.5	255.5	256.9	252.0	257.8	261.0	262.7	262.6	256.9		257.2
		R1年度 251.8	247.3	246.5	250.6	253.9	256.2	251.7	246.0	245.0	248.4	244.0	243.1		249.3
	平均在院日数	H30年度 692.4	877.2	593.7	754.5	754.5	1,027.5	679.4	859.2	809.0	905.0	1,337.1	884.9		812.8
		R1年度 686.8	547.6	672.2	470.8	828.5	688.3	867.0	434.2	759.6	905.8	566.1	886.5		654.9
	病床利用率(%)	H30年度 93.3	93.6	94.6	94.0	94.0	94.4	92.7	94.8	95.9	96.6	96.6	94.4		94.6
		R1年度 92.6	90.1	90.6	92.1	93.3	94.2	92.5	90.5	90.1	91.3	89.7	89.4		91.4
	入院患者数	H30年度 12	9	13	10	11	10	8	13	11	9	6	5	117	9.8
		R1年度 9	11	12	19	10	12	7	14	12	8	9	11	134	11.2
(うち紹介数)	H30年度 0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	0.3	
	R1年度 1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	5	0.4	
退院患者数	H30年度 10	9	13	11	10	5	15	5	9	9	5	13	114	9.5	
	R1年度 13	17	10	14	9	11	11	20	8	9	16	6	144	12.0	
(うち転院数)	H30年度 4	3	2	2	2	1	6	5	5	3	0	5	38	3.2	
	R1年度 4	7	4	4	4	3	7	8	1	2	7	2	53	4.4	
(うち死亡退院)	H30年度 1	1	7	3	2	1	5	0	1	3	0	4	28	2.3	
	R1年度 3	3	3	2	5	3	1	9	5	3	0	1	38	3.2	
入院作業療法件数	H30年度 1,307	1,113	1,099	1,345	1,874	1,930	3,235	2,813	2,431	2,140	1,935	2,475	23,697	1,974.8	
	R1年度 2,796	2,341	2,635	2,587	2,499	2,373	2,481	2,698	2,760	2,628	2,523	2,757	31,078	2,589.8	
(1日平均件数)	H30年度 65.4	53.0	52.3	64.0	93.7	107.2	147.0	134.0	127.9	112.6	101.8	123.8		98.6	
	R1年度 133.1	117.1	131.8	117.6	119.0	124.9	118.1	134.9	131.4	138.3	140.2	131.3		128.1	
外来患者情報	外来患者延数	H30年度 1,572	1,669	1,550	1,620	1,608	1,441	1,596	1,633	1,421	1,444	1,470	1,557	18,581	1,548.4
		R1年度 1,641	1,555	1,467	1,621	1,402	1,394	1,589	1,468	1,462	1,348	1,331	1,380	17,678	1,473.2
	1日平均外来患者数	H30年度 78.6	79.5	73.8	77.1	80.4	80.1	72.5	77.8	74.8	76.0	77.4	77.9		77.1
		R1年度 78.1	77.8	74.4	73.7	66.8	73.4	75.7	73.4	69.6	70.9	73.9	65.7		72.8
	初診件数	H30年度 57	48	68	69	69	46	62	53	49	59	49	54	683	56.9
		R1年度 49	46	49	57	31	44	52	48	30	47	36	22	511	42.6
	(うち紹介数)	H30年度 25	17	28	21	24	19	28	19	19	21	17	22	280	21.7
		R1年度 26	17	17	22	11	15	22	15	17	20	16	12	210	17.5
	再診件数	H30年度 1,330	1,427	1,315	1,364	1,359	1,238	1,335	1,391	1,206	1,212	1,250	1,328	15,755	1,312.9
		R1年度 1,412	1,332	1,269	1,374	1,192	1,180	1,351	1,252	1,261	1,146	1,132	1,176	15,077	1,256.4
	一般外来件数	H30年度 1,332	1,402	1,322	1,376	1,364	1,235	1,321	1,370	1,176	1,217	1,236	1,325	15,676	1,306.3
		R1年度 1,399	1,341	1,283	1,387	1,181	1,188	1,350	1,251	1,236	1,134	1,118	1,150	14,996	1,249.7
	職員外来件数	H30年度 55	73	61	57	64	49	76	74	79	54	63	57	762	63.5
		R1年度 62	37	35	44	42	56	53	49	55	59	52	48	592	49.3
	外来作業療法件数	H30年度 2	9	9	11	8	9	10	10	10	1	0	0	79	6.6
		R1年度 4	4	2	5	1	1	1	3	2	4	4	1	32	2.7
	(1日平均件数)	H30年度 0.1	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.1	0.0	0.0		0.3
		R1年度 0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0		0.1
	精神科訪問看護件数	H30年度 185	194	167	187	180	157	199	189	166	173	171	112	2,080	173.3
	R1年度 122	121	118	131	111	118	128	120	112	103	104	114	1,402	116.8	
(1日平均件数)	H30年度 9.3	8.8	8.0	8.9	8.6	8.7	9.0	9.0	8.3	9.1	9.0	5.6	102.3	8.5	
	R1年度 5.8	5.8	5.9	6.0	5.8	6.2	6.1	6.0	5.3	5.4	5.8	5.4	69.5	5.8	
認知症訪問看護件数	H30年度												63	63.0	
	R1年度 58	56	51	59	68	52	58	48	59	52	59	68	686	57.3	
(1日平均件数)	H30年度												3.2	3.2	
	R1年度 2.8	2.8	2.6	2.7	3.8	2.7	2.8	2.4	2.8	2.7	3.3	3.2	34.5	2.9	
デイケア総数	H30年度 580	589	538	564	522	500	597	567	503	492	514	572	6,518	543.2	
	R1年度 591	595	544	590	466	489	582	528	520	471	446	532	6,354	529.5	
(1日平均件数)	H30年度 28.0	28.0	25.6	26.9	26.1	26.3	26.0	27.0	26.5	25.9	27.1	28.6		26.8	
	R1年度 28.1	29.8	27.2	26.8	24.5	25.7	26.5	26.4	24.8	24.8	24.8	25.3		26.2	
デイケア延数	H30年度 459	471	429	458	414	393	465	438	387	360	416	464	5,134	427.8	
	R1年度 468	479	442	470	381	373	439	414	398	371	347	415	4,997	416.4	
(1日平均件数)	H30年度 23.0	22.4	20.4	21.8	20.7	20.7	20.2	20.9	19.3	18.9	21.9	23.2		21.1	
	R1年度 22.3	24.0	22.1	21.4	20.1	19.6	20.0	20.7	19.0	19.5	19.3	19.8		20.6	
ショートケア延数	H30年度 18	21	25	20	26	23	26	16	17	20	16	19	247	20.6	
	R1年度 25	19	21	24	21	15	28	16	25	10	12	25	241	20.1	
(1日平均件数)	H30年度 0.9	1.0	1.2	1.0	1.3	1.2	1.1	0.8	0.9	1.1	0.8	1.0		1.0	
	R1年度 1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	0.8	1.3	0.8	1.2	0.5	0.7	1.2		1.0	
デイナイトケア延数	H30年度 83	97	84	86	82	84	106	113	119	112	82	89	1,137	94.8	
	R1年度 98	97	81	96	84	101	115	98	97	90	87	92	1,116	93.0	
(1日平均件数)	H30年度 6.9	6.9	7.0	6.6	6.8	7.0	7.6	8.7	9.9	9.3	6.8	8.1		7.6	
	R1年度 7.5	7.5	6.8	6.9	5.8	8.4	8.2	8.2	8.1	7.5	7.9	7.1		7.5	
外来診察実日数	H30年度 20	21	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20		20.1	
	R1年度 21	20	20	22	21	19	21	20	21	19	18	21		20.3	

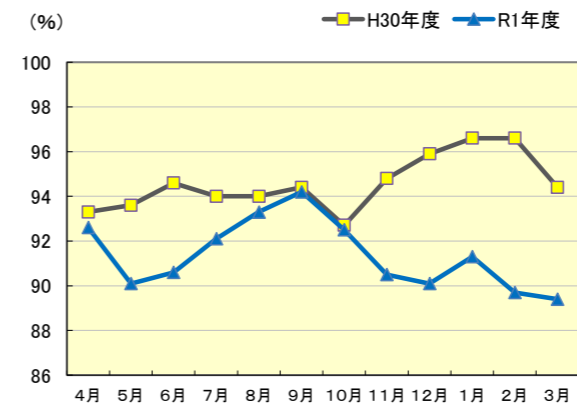
年間延べ入院患者数



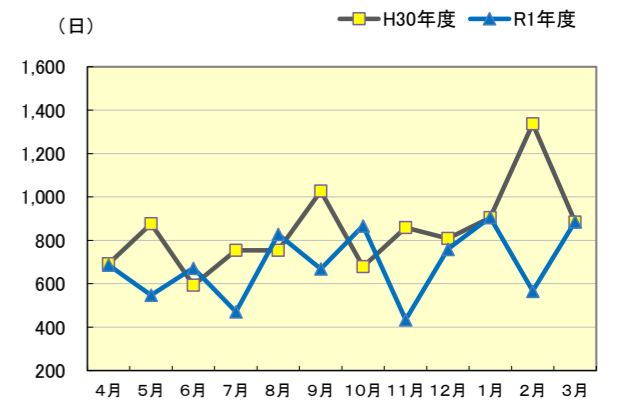
1日平均入院患者数



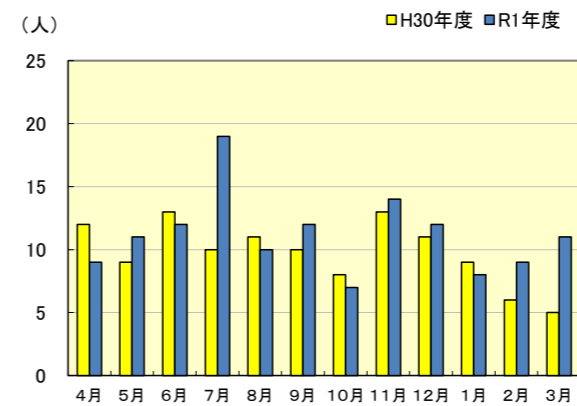
病床利用率



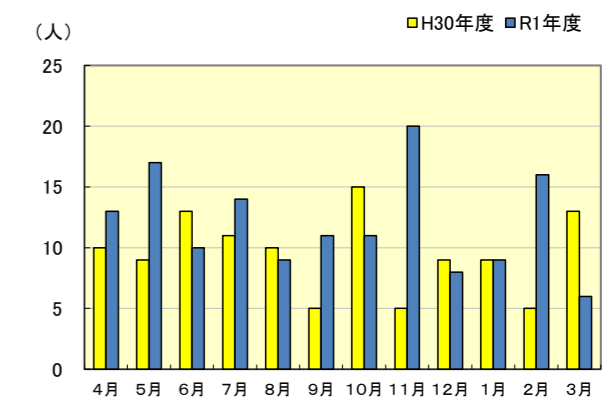
平均在院日数



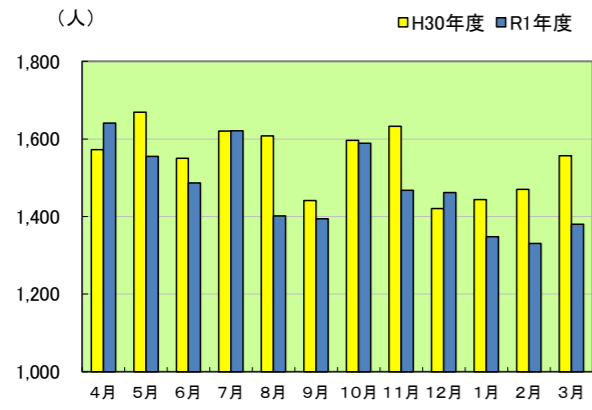
入院患者数



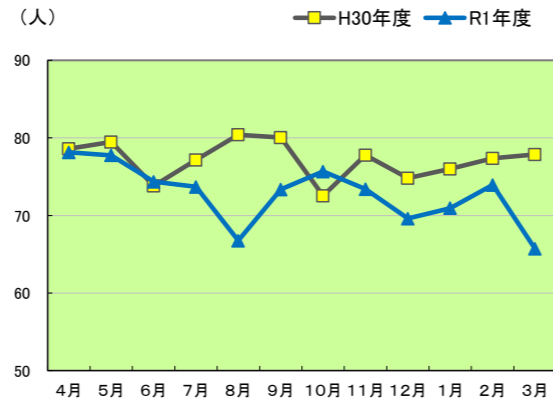
退院患者数



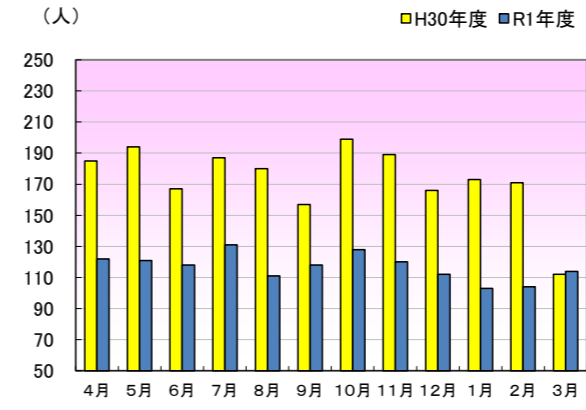
年間延べ外来患者数



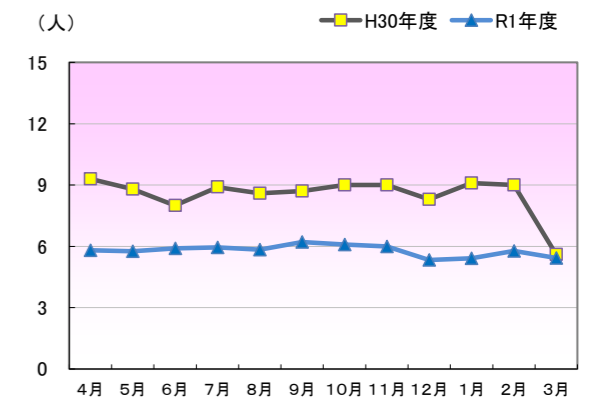
1日平均外来患者数



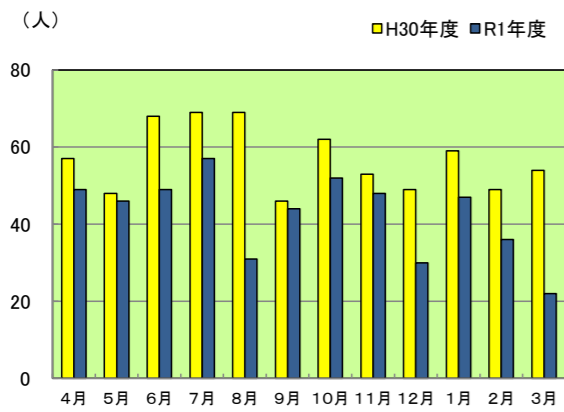
精神科訪問看護件数



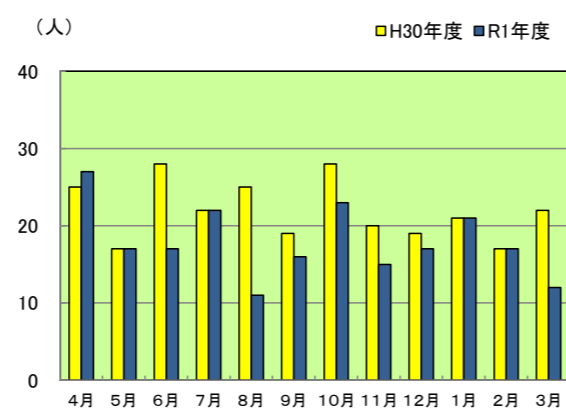
1日平均精神科訪問看護件数



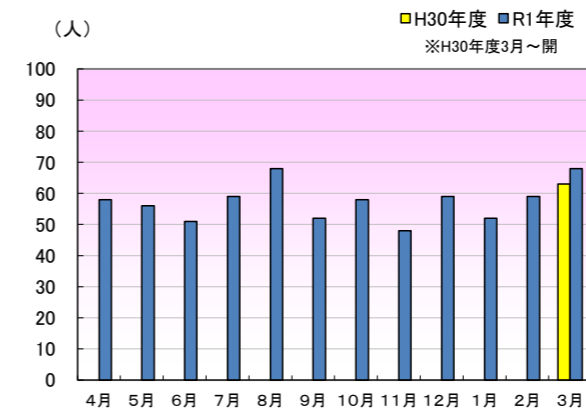
外来初診件数



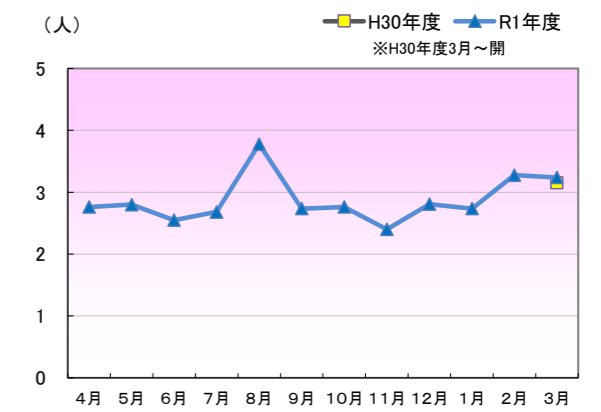
入院・外来 紹介数



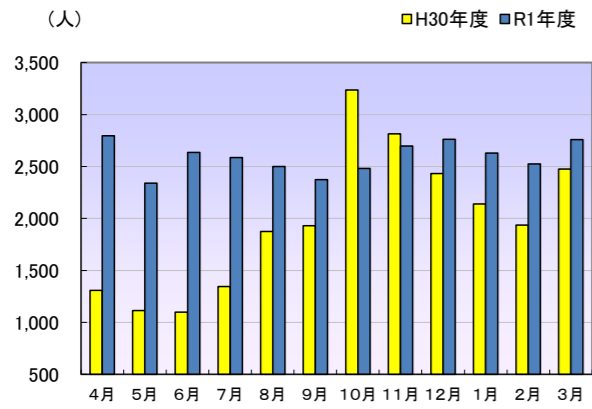
認知症訪問看護件数



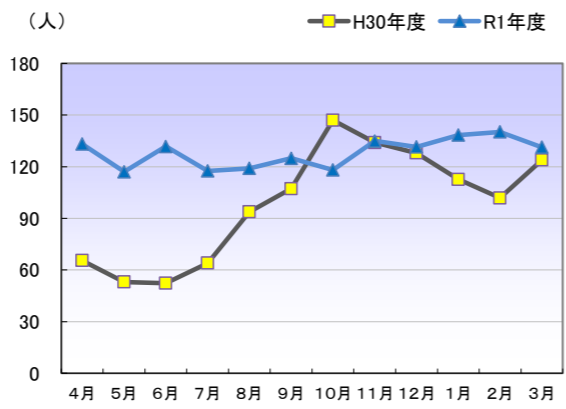
1日平均認知症訪問看護件数



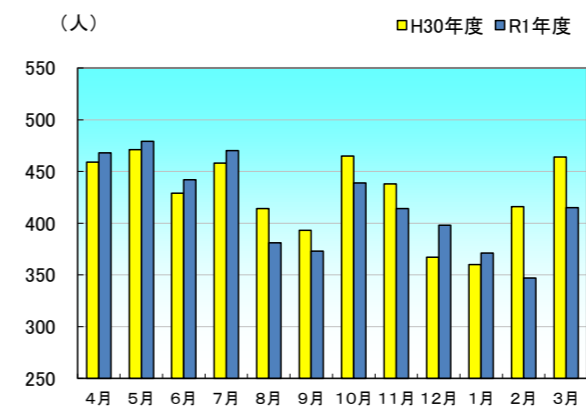
入院作業療法件数



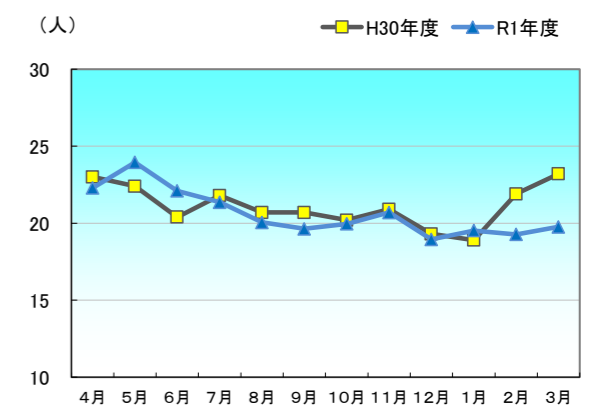
1日平均入院作業療法件数



デイケア延べ数



1日平均デイケア件数





フォトコンテスト作品
「 大牟田の夕焼け 」



フォトコンテスト作品
「 りんちゃん 」

Ⅲ. 研修

医局 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第78回日本放射線学会	4月11日	横浜	宮尾
第121回日本小児精神神経学会	6月29日	東京	緒方
第122回日本小児精神神経学会	11月2日	福井	緒方
精神保健指定医研修会	11月29日	福岡	垣内

薬局 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第52回日本薬剤師会学術大会	10月13～14日	下関	倉八
麻薬等取扱いに関する講習会	10月29日	菊池	清水
第29回日本医療薬学会年会	11月2～3日	福岡	清水

事務部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
荒尾市在宅医療連携関連事業合同会議	4月10日	荒尾	廣瀬
熊本大学卒後臨床研修管理委員会	4月16日	熊本	廣瀬
2020年3月新規学校卒業者対象求人説明会	5月27日	玉名	森藤
安全管理講習会(労働基準監督署主催)	6月13日	玉名	廣瀬
2019年度働き方改革関連法に関する研修会	6月20日	玉名	廣瀬・森藤
令和元年度事務長会総会及び研修会	7月25日	熊本	森藤
地域を支える医療と介護の課題と変革	8月6日	福岡	廣瀬
安全管理講習会(熊本県公安委員会主催)	8月9日	荒尾	廣瀬
令和元年度公正採用選考人選・同和問題研修会	8月20日	熊本	廣瀬
第1回熊本地方会 日本医師事務作業補助研究会	8月24日	熊本	内田
キャッシュレス決済導入セミナー	8月28日	福岡	廣瀬
労働衛生管理講習会	9月12日	玉名	森藤
介護医療院開設に向けた研修会	10月8日	福岡	廣瀬
2019年度病院機能改善セミナー	10月10日	福岡	廣瀬
熊精協事務長会	10月29日	熊本	廣瀬
2020年度診療報酬改定に対応した精神科病院の重点対策と経営戦略	10月29日	熊本	内田
屋内消火栓設備取扱い説明会	11月6日	荒尾	廣瀬
「介護医療院の概要」と「有床病医院のQ&A」について	11月14日	福岡	廣瀬
リスクアセスメント実施セミナー	1月22日	玉名	森藤

令和元年度産業廃棄物排出事業者研修会	2月5日	熊本	廣瀬
医療経営ステップアップ フォーラムin福岡	2月19日	福岡	廣瀬

栄養科 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
実際に分類して試食して理解する！学会分類解説セミナー	1月30日	熊本	金栗

看護部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第3回日精看熊本県支部看護研究発表会	9月21日	熊本	牧野・北野・竹林
2019年度熊本県市看護職員認知症対応力向上研修	9月21日	熊本	古林
精神科病院における安全安心な医療を提供するための研修	10月4日	福岡	野崎・佐藤
看護職の働き方改革研修	10月5日	熊本	吉丸
第18回熊本アディクションフォーラム	10月6日	熊本	木村(栄)
新人職員教育担当者研修	8月21日～ 10月18日(8日)	熊本	石本
第4回日精看熊本県支部研修会	10月26日	熊本	永川・坂本
2019年度熊本県市看護職員認知症対応力向上マネジメント研修	11月2日	熊本	吉丸
看護管理者の概念化	11月1日	熊本	前田・吉丸
熊精協看護部会第79回看護管理者研修会	11月6日	熊本	古林・北野
有明地域看護職員研修会	11月9日	玉名	坂上・本山・佐藤
医療安全ワークショップ	11月13日	福岡	古林・鹿川
認知症初期集中支援フォローアップ研修	11月18日	熊本	増森
地域移行支援事業説明会	11月26日	荒尾	宮川
第6回日精看熊本県支部研修会	12月13日	熊本	松本・坂本(絵)
令和元年度精神科医療体制確保研修	1月18日	佐賀	鹿川
第65回九州精神医療学会	12月11～13日	長崎	古澤・山本・城戸
熊本県看護協会研修会(倫理)	1月28日	熊本	石本
第7回日精看熊本県支部研修会	1月24日	熊本	荒木・吉丸・前原
2019年看護協会医療安全管理者交流会	1月24日	熊本	鹿川
荒尾市認知症初期集中検討委員会	2月1日	荒尾	増森
第8回日精看熊本県支部研修会	2月15日	熊本	相良・木村(聡)・坂上
循環型認知症医療のための認知症連携体制基盤強化事業研修会	2月15日	熊本	吉丸

臨床心理室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
大津町ペアレントプログラム説明会	4月20日	熊本	猿渡・宮野・山口・大城
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	6月1日	熊本	宮野・大城
熊本県看護協会禁煙支援研修	6月8日	熊本	猿渡
熊精協コ・メディカル部会総会・研修会	7月12日	熊本	大城
有明地区精神科看護、コ・メディカル研修会	7月25日	荒尾	猿渡
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	8月3日	熊本	猿渡・山口
令和元年度熊本県思春期精神保健対策専門研修会	8月5日	熊本	猿渡
令和元年度熊本県思春期精神保健福祉研修会	8月8日	熊本	宮野
地域拠点型認知症疾患センター事例検討会	10月16日	荒尾	猿渡
熊本市自殺予防研修会	10月21日	熊本	山口
災害に備えての支援者のスキルアップ研修会(PFA)	10月30日	熊本	山口
第3回災害復興期のこころのケア研修会	11月14日	熊本	猿渡
熊本アルコール関連問題学会	11月16日	熊本	猿渡
熊精協コ・メディカル部会研修会	11月20日	熊本	大城
災害復興期のこころのケア研修会(SPR)	12月4～5日	熊本	山口
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	12月7日	熊本	山口
ひきこもり理解のための講演会・研修会	12月11日	熊本	猿渡
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	2月1日	熊本	猿渡
地域における自殺未遂者等への対応と支援の総合研修	2月13日	熊本	山口
地域拠点型認知症疾患センター事例検討会	2月14日	荒尾	猿渡

医療相談室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
地域における医療と介護のつながりを深める研修会	5月8日	荒尾	宗・井上
熊本県医療ソーシャルワーカー協会(総会・研修会)	5月25日	熊本	平山・内田・野口
第20回日本認知症ケア学会大会	5月25～26日	京都	宗(口頭発表)
基幹型認知症疾患医療センター事例検討会	6月1日	熊本	宗・井上
第34回日本老年精神医学会	6月6～7日	宮城	宗(口頭発表)
熊本県精神保健福祉士協会(総会・研修会)	6月29日	熊本	松隈・坂口・内田・野口
地域精神保健福祉医療担当者研修会	7月2日	菊池	内田・野口
地域における医療と介護のつながりを深める研修会	7月10日	荒尾	宗・井上
熊本県精神科協会コ・メディカル部会(総会・研修会)	7月12日	熊本	内田・野口
有明地区精神科看護、コ・メディカル研修会	7月25日	玉名	江口
基幹型認知症疾患医療センター事例検討会	8月3日	熊本	井上

くまもと障害者就労支援研究会	8月6日	熊本	松隈・野口
DLBエキスパートミーティングin熊本	8月30日	熊本	宗・井上
地域における医療と介護のつながりを深める研修会	9月19日	荒尾	宗・井上
地域移行ファシリテーター研修	9月26日	熊本	松隈
精神科救急情報センター相談員研修	10月3日	熊本	松隈・内田・野口
第49回 精神障がい者家族大会	10月4日	熊本	坂口
認知症啓発キャンペーン2019INくまもと 世界アルツハイマーデー記念講演会	10月12日	熊本	宗・井上・江口 坂口・嶋田
ほのぼの老人懇談会研修会	10月23日	荒尾	井上
自死遺族支援者研修	10月25日	熊本	野口
第57回日本癌治療学会学術集会	10月26日	福岡	宗(共同演者)
災害に備えての支援者のスキルアップ研修会	10月30日	熊本	坂口・野口
第9回 九州・沖縄ブロック社会福祉士会研修会 熊本大会	10月27日	熊本	平山(発表)
第57回日本医療・病院管理学会学術総会	11月2～4日	新潟	宗(共同演者)
熊本県サービス管理責任者研修(グループファシリテーター)	11月8日	熊本	松隈
成年後見制度行政・専門職研修会	11月14日	福岡	平山
第3回 災害復興期のこころのケア研修会	11月14日	熊本	江口
熊本県サービス管理責任者研修(グループファシリテーター)	11月15日	熊本	松隈
熊精協コ・メディカル部会研修会	11月20日	熊本	松隈・坂口
地域における医療と介護のつながりを深める研修会	11月20日	荒尾	宗・井上
熊本県サービス管理責任者研修(グループファシリテーター)	11月29日	熊本	松隈
佐伯市認知症サポート医・オレンジドクターネットワーク研修会	11月30日	大分	宗(講師)
ほのぼの老人懇談会研修会	12月4日	長洲	井上
令和元年度 災害復興期のこころのケア研修会	12月4～5日	熊本	坂口
基幹型認知症疾患医療センター事例検討会	12月7日	熊本	宗・井上・嶋田・江口・野口
引きこもり理解のための講演会	12月11日	熊本	松隈・嶋田
熊本県サービス管理責任者研修(グループファシリテーター)	12月13日	熊本	松隈
在宅ネットあらか市民公開講座	12月14日	荒尾	宗(シンポジスト)・井上・松隈・嶋田
西九州大学精神保健福祉士養成コース対象企業・病院説明会	12月17日	佐賀	平山・野口
くまもと障がい者就業・支援研修会	12月17日	熊本	野口
令和元年度成年後見制度利用促進研修会	12月24日	熊本	坂口・内田
地域における医療と介護のつながりを深める研修会	1月15日	荒尾	宗・井上・嶋田
有明圏域障がい者と共にいきる支援協議会 全体研修会	1月21日	玉名	坂口
有明地域精神保健福祉ボランティア養成講座受講生交流会	1月22日	玉名	松隈・坂口・内田
基幹型認知症疾患医療センター事例検討会	2月1日	熊本	宗・井上(発表)・嶋田・松隈・坂口・内田
地域における自殺未遂者等への対応と支援の総合研修	2月13日	熊本	内田
令和元年度全体研修循環型認知症医療のための強化事業認知症連携体制基盤強化事業全体研修	2月15日	熊本	宗(発表)・井上 嶋田・江口・松隈

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
若年認知症受入促進研修事業研修会	2月19日	荒尾	宗・井上・嶋田
医療観察制度地域連携協議会研修	2月20日	菊池	松隈・坂口

作業療法室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第1回九州作業療法学会	6月22～23日	福岡	藤木 大淵
第53回日本作業療法学会	9月6～8日	福岡	木場、中村
第55回POTA全国研修会	9月14～15日	熊本	前田、前川、酒井
全国高齢者看護師会 口を開けない認知症高齢者の方の食支援アプローチ	9月20日	熊本	木場 中村
厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会	12月14～15日	熊本	木場
厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会	1月18～19日	熊本	藤木

臨床検査室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
腹部ハンズオンセミナー	5月5日	福岡	田中
日臨技九州支部 医学検査学会	11月3日	熊本	田中
熊本県臨床検査精度管理研修会	2月8日	熊本	田中

院外研究発表実績

研修会	開催日	演題	発表者
有明地区精神科看護、コ・メディカル研修会	7月25日	仕事に就きたい～精神科デイケアから就労へ繋ぐ～	デイケア 松石 博典
		当院における薬剤耐性菌の動向について～過去5年間の発生を数値化して見えるもの～	臨床検査室 田中由紀子
日本精神科看護学会 熊本支部	9月22日	活動性が低く集団活動を拒絶する患者への生活支援～あえて異性チームでかかわった個別のSSTの効果～	南1病棟 池田 美里
		歌と体操がもたらす効果について～精神疾患患者の意欲・活動性の向上をめざして～	南2病棟 川野 郁美
九州精神医療学会	12月12～13日	オーダーメイドのケアを用いたアプローチ～易怒・興奮性の症状緩和に向けて～	西1病棟 古澤 優
		ソフト面でのユニットケア導入を試みて～残存機能の活用により見えてきたもの～	西2病棟 城戸 美里
		閉鎖病棟における生活範囲拡大への取り組み～自己効力感にむけた関わりを通して～	5病棟 山本 秀光

院内研究発表実績

研修会	開催日	演題	発表者
外部研修報告会	10月24日	【九州精神医療学会】 「ベランダガーデニング始めました～周辺症状がある患者へガーデニング効果～」	西1病棟 柴尾 貴子
		【九州精神医療学会】 「高齢者に対するのスキンテア理解の必要性～皮膚外傷と意識改革～」	西2病棟 松尾 秀美
		【日精看全国大会】 「活動性が低く集団活動を拒絶する患者への生活支援～あえて異性チームでかかわった個別SSTの効果～」	南1病棟 池田 美里
		【日精看全国大会】 「歌と体操がもたらす効果について～精神疾患患者の意欲・活動性の向上をめざして」	南2病棟 川野 郁美
第34回 院内看護、 コ・メディカル 研究発表会 (大会議室)	2月22日	継続した喫茶会におけるなじみの関係がもたらす安心感への効果	西2病棟 本多優紀乃
		認知症高齢者の異食・自傷行為に対する対応支援の検討	西1病棟 松原安友菜
		西病棟の軌跡～荒尾こころの郷病院が頑張ってきたこと・これから頑張っていくこと～	医療相談室 江口 明希
		薬剤と転倒・転落～当院における転倒事例と処方薬のDAP換算値との関連性～	薬局 倉八 寛之
第34回 院内看護、 コ・メディカル 研究発表会 (大会議室)	2月22日	見捨てられ不安の強い患者へのアプローチの検討～隔離制限から退院支援に向けて～	5病棟 堀 真栄
		嗜好品管理における精神科看護師の認識	南1病棟 牧野 弘美
		精神療養病棟(解放病棟)における喫煙の現状	南2病棟 北野 祐介
		地域の子育て支援におけるペアレント・プログラムの効果について～福祉と医療の連携を目指して～	臨床心理室 大城 拓也
特別講演			
「気分障害について」 特定医療法人 佐藤会 弓削病院 認定看護師 濱崎 健二 氏			

院内研修実績

研修会名	開催日	対象者
院内看護、コ・メディカル研究発表会	2月22日	全職員
新人職員研修	5月21日	新人職員
	7月24日	
	9月2日～20日	
行動制限最小化委員会	9月26～9月30日 3月27～3月31日	全職員
院内感染対策委員会	8月29～9月2日 2月6～9日	全職員
医療安全管理委員会	4月18～22日	全職員
	9月28～10月2日	
	10月17～21日	
	11月4日・11日 3月16日	
個人情報保護委員会	6月17日	全職員
接遇委員会	6月17日	全職員
一般救急研修	6月27日	全職員
悪性症候群研修	7月24日	
認知症研修	7月25日・31日	
精神保健福祉法研修	8月22日	
統合失調症研修	9月26日	
外部研修報告会	10月24日	

看護部門院内研修実績

研修コース名	開催日	対象者	内容
指導者研修	5月24日	師長・主任 指導者・教育委員	看護研究活動パスについて
看護補助者研修	8月6・9日	介護職	①医療制度概要と病院機能と組織の理解②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助者業務の理解③守秘義務・個人情報の理解④看護補助業務における医療安全⑤看護補助業務における感染防止
	8月20・23日		
看護部・リハ科 合同研修	7月16・17日	看護部 リハ科	①研修企画報告(リハ科・ケア会議・褥創委員会) ②講演:除圧の効果と必要性について
	7月18・19日		
介護技術研修	11月20日	介護職	オムツの当て方(大王製紙さんから説明・実践) 死後の処置(夜間の想定)
	12月18日		
集合研修	4月24日	介護職 看護職	①H30年度部署目標把握(達成発表会) ②H30年度目標管理シート作成
	5月8・14・16・23日		

医局臨床研修 受け入れ実績

病院名	研修内容	人数	期間
荒尾市民病院	精神科臨床研修	1名	6月 1日 ~ 6月 30日
	精神科臨床研修	1名	10月 1日 ~ 10月 31日
	精神科臨床研修	1名	12月 1日 ~ 12月 31日
	精神科臨床研修	1名	1月 1日 ~ 1月 31日
	計	4名	

看護部 実習受け入れ実績

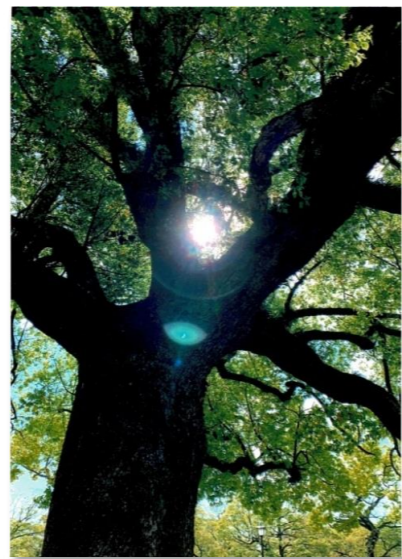
学校名	実習内容	人数	期間
有明高等学校看護専攻科	老年看護実習	4名	6月 10日 ~ 6月 21日
	老年看護実習	4名	7月 22日 ~ 8月 2日
	老年看護実習	4名	9月 2日 ~ 9月 13日
	老年看護実習	4名	9月 24日 ~ 10月 4日
	老年看護実習	4名	10月 7日 ~ 10月 18日
	老年看護実習	4名	10月 21日 ~ 11月 1日
	老年看護実習	2名	11月 5日 ~ 11月 15日
	老年看護実習	4名	11月 18日 ~ 11月 29日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	6名	7月 16日 ~ 7月 26日
	精神看護学実習	8名	8月 16日 ~ 9月 6日
	精神看護学実習	7名	10月 21日 ~ 11月 1日
	精神看護学実習	7名	12月 9日 ~ 12月 20日
	精神看護学実習	6名	1月 14日 ~ 1月 24日
	看護統合実習	3名	7月 2日 ~ 7月 10日
	計	67名	

リハビリテーション科作業療法室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
熊本保健科学大学	臨床実習	1名	1月 6日 ~ 2月 28日
熊本総合医療リハビリテーション学院	臨床実習	1名	5月 7日 ~ 6月 22日
	評価実習	1名	10月 22日 ~ 11月 10日
		1名	11月 19日 ~ 12月 8日
	見学実習	1名	2月 25日 ~ 3月 2日
神村学園専修学校	臨床実習	1名	4月 8日 ~ 6月 1日
長崎リハビリテーション学院	臨床実習	1名	7月 16日 ~ 9月 6日
九州中央リハビリテーション学院	評価実習	1名	7月 29日 ~ 8月 10日
熊本駅前看護リハビリテーション学院	長期実習	1名	4月 15日 ~ 6月 15日
九州栄養大学	評価実習	1名	11月 5日 ~ 11月 30日
	計	10名	

医療相談室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	
熊本YMCA学院	短期実習	1名	7月 22日 ~ 8月 6日
	計	1名	



フォトコンテスト作品
「木洩れ日」

IV. 部署紹介

IV

部署紹介

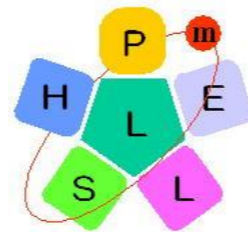
当院には様々な部署があり、患者様やご家族をトータル的にサポートするシステム作りに取り組んでいます。

医療安全管理室

専従の医療安全管理者を配置し、医療の質を管理することにより、療養中の患者様の安全確保に努めております。

このほかにも、医薬品の安全管理（副作用情報の収集）や、院内感染対策と感染症の流行情報の把握、医療機器の保守管理と安全使用についての情報収集を行っています。また、院内で発生したヒヤットとした事例を収集しており、その数は年間 1,500~2,000 件程あり、その分析により重大事故に対する予防措置を講じています。

具体策の一例としては、転倒・転落のリスクが高い方に衝撃吸収マットや離床センサーを活用し、転倒・転落による骨折事故発生の軽減に努力しております。このほかにも患者様が安心して療養に専念できる環境について、定期的に担当者が院内を巡回し、院内での重大事故及び感染発症ゼロをめざして取り組んでいます。私たちこころの郷病院職員は、これからも安心・安全な医療の提供に努力して参ります。ご不信な点がございましたら、いつでもご遠慮なくお声をかけてください。



薬局

薬局では、薬剤師・薬局助手 計 6 名で外来・入院患者様のお薬の調剤、服薬指導や外来患者様へのお薬の情報提供、患者様が持参されたお薬の鑑別および医薬品情報の収集などを行っています。

患者様に、より早く正確に、お薬と情報を提供できるように日々心がけています。お薬の事で、わからない事や飲みにくい事など、何かございましたら気軽にご相談ください。



なお、お薬手帳をお持ちの患者様は、受付時でのご提出をお願い致します。



外来

荒尾こころの郷病院は、熊本県の地域拠点型認知症疾患医療センターに認定され 9 年が経過しました。

認知症疾患に関する鑑別診断や専門医療相談を行いながら、有明地域における高齢者の認知症疾患対策の一役を担ってまいりました。今後も地域のかかりつけの先生方や介護老人施設事業者の方々と連携を適切に図りながらやっていく所存です。

外来では認知症だけでなく、うつ病や神経症などのストレス性障害をはじめ、睡眠障害や思春期の発達障害などさまざまなこころの病に対し、様々な検査やカウンセリングを行いトータル的な医療の提供やご相談なども承っております。

これからも、地域の方々に信頼される医療のご提供を心がけていきたいと思っております。

☎ 新規の受診に際しましては、予約制となっております。
予めお電話でお問い合わせいただければ幸いです。



南 1 病棟

南 1 病棟は急性期・慢性期の患者様に対応する部屋別の男女混合病棟です。症状の再燃や病的体験など通常でははかり知れない患者様の訴えに、スタッフがチームもしくは受け持ち看護師が日々関わりをもって取り組んでいます。病的症状だけでなく患者年齢の高齢化に伴い介護力も必要となってきています。

症状の安定された患者様や長期的に治療・療養の必要な患者様に、社会復帰を目指した支援が行えるよう、その方らしい生活が送れるよう、社会復帰や自立を支援していくことを目的に退院支援活動も積極的におこなっていきます。

病棟レクリエーション活動は病棟専属の OT スタッフが加わり、さらに充実した内容となりました。患者様の心身のリフレッシュと、患者様・スタッフのコミュニケーションを通して、社会性・自主性の向上につながるよう患者様とともに企画運営を行っています。



南 2 病棟

南 2 病棟は精神療養病棟で男女混合の開放病棟です。

当病棟の患者様は、症状の安定された患者様や退院を目標とされる方、長期的に治療・療養の必要な方へ、OT（作業療法）・日常生活指導を行い、個人のレベルに応じた日常生活の支援や様々な活動を提供しています。また、季節に応じた病棟レクや、活動の充実を図るため新たな活動の立ち上げなど、地域に向けた支援も行い、力を入れているところです。

今後も社会生活能力維持・向上、また日々運動を行うことで健康に過ごせるようになるなど、その方に合った目的を患者様と一緒に見つけ、達成できるように他職種連携を図りながら取り組んでいきたいと思ひます。



スイカ割り



夏祭り



運動会



花見



節分

5 病棟

5 病棟は平成 4 年に建築され、当院の中で最も古い建物で、精神一般病棟（閉鎖病棟）です。1 階が身体合併症治療病棟、2 階が男性の精神一般・PICU（保護室）を持つ、構造上において機能分化された病棟です。

急性期の患者様や慢性期の患者様、身体合併症の患者様が入院されていますので、患者様の治療方針を考慮しながら、患者様のご意向を大切にして、個々に応じた療養環境の提供、看護、介護を行っております。また、患者様が 1 日も早くその人らしいライフステージが送れるように、病院理念を大切にして、他職種・他部署と連携を図りながら、ケアの提供を行っています。



西 1 病棟

西 1 病棟は認知症治療病棟です。認知症の方は脳の機能障害により、さまざまな周辺症状から生活上の問題が生じてきて、認知症の方をはじめそのご家族も不安を抱えておられます。

私たち職員は、患者・ご家族の不安が少しでも軽減できるようにチーム医療を発揮し、生活機能訓練・身体機能訓練、季節の行事や院内散歩、創作活動を通じて元気な体を作り、季節の移り変わりを感じる機会を持てるように心がけています。これからも病棟スタッフが他の職種と連携し、その方一人一人の人生が豊かに、そして素晴らしいものとなるよう、ふれあいを大事にしていきたいと思ひます。

今年はコロナウイルスの影響により、面会制限や集団活動の縮小の期間があり、患者・ご家族様は不安な日々を送られていることと思ひます。「私たちにできることは何か」を考えて、日々感染防止対策に取り組みながら、安心・安全な療養環境を提供できるよう努めてまいります。



盆踊り



花見



梅ジュース作り



スイカ割り



鯉のぼり作り



ホットケーキ作り

西 2 病棟

西 2 病棟は認知症治療病棟です。認知症に伴う精神症状が強く、大声や暴力、不眠による徘徊、不安を訴えられる高齢者の方が主な患者様です。自宅での日常生活が困難な方に対して薬物療法と生活機能訓練を組み合わせ、QOLの低下を起こさないために歩行の練習を行い、筋力低下の予防を行なっています。

また、1年を通して季節を感じられる行事活動、コミュニケーション能力の維持、回復にも努めています。しかし、今年はコロナウイルスの影響で活動の収縮となり、感染の予防対策とし、換気、消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保を行いコロナウイルス感染予防に努めています。患者様には安全、安心な療養環境の提供をスタッフ一同心がけています。



○×ゲーム



スイカ食べ



盆踊り 1



盆踊り 2



盆踊り 3

臨床心理室

臨床心理室では、心理検査やカウンセリングを通して、「こころ」のお悩みを抱えた方やご家族の皆様の問題解決のお手伝いを行っています。お子様からご年配の方まで、様々な方のお悩みに寄り添って、一緒によりよい道を探していけたら幸いです。

女性 3 名、男性 1 名の計 4 名の部署です。それぞれ違った持ち味のある、個性豊かな面々がそろっています。和気あいあいとした部署なので、ピンクとブルーの白衣を目印に、どうぞお気軽にお声かけください。スタッフ一同お待ちしております。



検査室

検査室はX線室と臨床検査室があります。X線室では放射線技師がX線撮影や超音波検査を、臨床検査室では臨床検査技師が血液・尿・便・心電図・脳波などの検査をそれぞれ対応しています。

病気の予防や早期発見、治療効果の判定のお手伝いができるよう、機器の精度を保ち、迅速で正しい検査情報の提供を心がけています。

検査の事で分からないことがありましたら、遠慮なくお声かけください。



医療相談室

医療相談室では、暮らしの中での困りごとなどをお持ちの患者様やご家族の皆様とよりよい生活を送る方法を一緒に考えていきます。そして、フットワークの軽さと優しさ&笑顔をもっとに日々精進中！！いつも病院内外でたくさんの人たちに支えていただき、みなさまとの出会いに心から感謝しております。

今後ともご助言ご指導の程、よろしくお願いいたします。



栄養科

1日におよそ 750 食（デイケア食含む）のお食事を提供しています。季節に応じた行事食や、患者様の嗜好などにも配慮して献立作成を行っております。

入院生活の中で、患者さまの病状に合わせて美味しく安全安心の食事が提供できるよう、常に患者様サービスの向上を目指してまいります。また、管理栄養士における栄養食事指導・栄養相談も実施しております。食事・栄養についてご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。



認知症訪問看護

当院の精神科訪問看護が、高齢者中心の認知症訪問看護と従来の精神科訪問看護に分かれて1年半になります。看護師1名と作業療法士1名で15名ほどの方を対象にご自宅を訪問させていただいています。

写真は、夕陽が海面を一直線に照らす光の航路が有名な三池港です。光の航路が現れるのは、毎年1月と11月のわずか10日間程、しかも天気にも左右されます。沈みゆく太陽の美しさのように、私たちも高齢者の支援において、人生の集大成といえる時期にゆっくりその人生を楽しめるお手伝いをしていきたいと思っています。



精神科訪問看護

訪問看護が昨年度から精神と認知の2つに分かれ、訪問看護をさせていただきます。精神科訪問看護は、地域で生活されている患者様・ご家族の理解を得て、医師の指示の下、看護師・准看護師・作業療法士または精神保健福祉士の2名体制で訪問しています。

現在、他部署からの応援により訪問をしている状況で、そんな中いつも訪問を快く受け入れて下さる、患者様・ご家族に感謝の気持ちで一杯です！少しでも皆様方から“訪問に来てもらってよかった”と思っていただけるよう、支援させていただきますので今後ともよろしく願いいたします。訪問についてご質問・ご相談がありましたら遠慮なくお声かけください。



精神科作業療法室

精神科作業療法とは：種々の精神疾患により生活に障害を持った方々に対し、個別あるいは他の人との関わりや、具体的・現実的な作業活動（遊び・創作的なものから日常生活に関するものまで）を利用し、精神機能の向上、対人関係の改善、作業能力の改善などを図り、その人にとってより良い生活が送れるように、指導・援助を行います。

集団について：精神科作業療法では主に集団によるリハビリテーションを行います。その治療的因子を以下に少しだけご説明致します。

1. 希望をもたらす
「何だかホッとする」「もう一度やれそう」と思えること
2. 普遍的体験
「自分ひとりじゃなかった」「大きな安心」という体験
3. 受容される体験
自分の存在そのままだけが受け入れられ、癒されて、自分を受け入れられる。そこから新たな生活へと歩き始められる。
4. 愛他的体験
自分が他人の役に立つ喜びが、自分自身を大切にしたい気持ちへつながる。
5. 情報の伝達
「そういう方法もあるのか」人が集まれば、多くの助言や情報が得られる。
6. 現実検討
「ああそうか」人は他者を物差しに自分を確かめる。自分に対する気づきは、他者の反応が鏡。

などがあります。このような集団の治療的な因子を用いて、対象者の皆様へよりよいリハビリテーションを提供することが、私たち、作業療法士の大きな目的の一つです。



精神科デイケア

デイケアでは地域社会で生活されている方を対象に、さまざまな活動を通してふれあいの場を提供するとともに、安定し充実した在宅での生活が送れるように支援しています。また、就労を希望される方への支援も行っています。

◎精神科デイケアの目的

- ・規則正しい生活リズムを身につける
- ・人との付き合い方を学び、仲間を作る
- ・社会的自立の準備を行う

活動内容はメンバーさんとスタッフの間で話し合い、「メンバーの声」を反映したプログラムにすることで、20代から80代まで幅広い年齢層の方に参加していただいております。これからも、プログラムの充実を図り、できるだけ多くの方に参加していただけるようにここがけていきたいと思っています。



ハッピーガーデン



ペタンク大会



就労説明会

事務部

私たち事務部は、医事課と総務課に分かれて日々の業務に励んでおります。

医事課は、保険請求が主な仕事ですが、その他窓口での受付、会計、電話対応。更に入院に関しては入院手続きから預り金（お小遣い）管理を6名で行っております。

総務課は、物品管理、設備関係管理、職員の人事管理や勤怠表作成、経理財務管理、医療統計書類作成等を5名で行っております。

また、私たち事務職員は今年度接遇目標である「まごころに笑顔を添えたやさしい対応」を基に、病院の顔として、相手の立場を思いやる接遇を心掛けていきたいと思っています。



V. 活動報告

V 熊本県地域拠点型 認知症疾患医療センター

平成 23 年 4 月に熊本県の指定を受け、開設されました。

認知症の方やご家族のみなさんが住み慣れた地域で、安心して生活を送ることが出来るように行政や地域の医療機関、介護事業所等と連携を取りながら、ひとつひとつのケースに対応させて頂いています。

「最近、ちょっと様子が変わったな?」「もしかして認知症かな?」と少しでもご心配の方がおられましたら、お気軽に当センターへお電話ください。

熊本県地域拠点型 認知症疾患医療センター（荒尾こころの郷病院）
 直通 ☎0968-62-0838
 ※認知症専門外来は、完全予約制ですので、まずはお電話ください。
 担当の精神保健福祉士が対応させて頂きます。

令和元年度 活動内容

- ・地域拠点型認知症疾患医療センター 事例検討会 年2回 開催
- ・ほのぼの老人懇談会・在宅ネットあらお・荒尾市医師会 事例検討会 共催
- ・日本医療研究開発機構「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」研究協力
- ・大分県佐伯市認知症サポート医・オレンジドクター ネットワーク研修会講師（大分県）
- ・若年認知症本人ミーティング 共催
- ・認知症ケア学会（京都）、日本老年精神医学会（仙台）発表
- ・日本医療・病院管理学会共同演者（新潟）
- ・日本癌治療学会共同演者（福岡）
- ・若年性認知症事業周知・啓発研修 協力
- ・有明圏域交流会 開催
- ・有明認知症研究会 開催
- ・荒尾市市民公開講座シンポジスト



今後も、地域に対する認知症の普及啓発のため、各種研修会・事例検討会・交流会を計画していく予定です。沢山の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

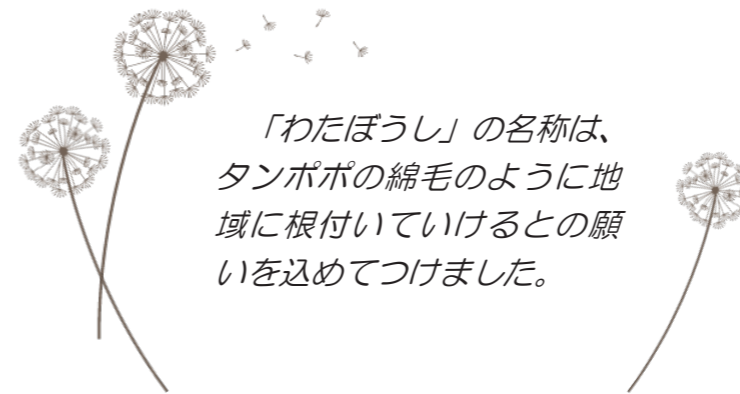
V グループホーム「わたぼうし」

「わたぼうし」は、障害をかかえ地域生活に不安がある方や地域での自立した生活を目標としている方などを支援する施設として、平成 23 年 6 月に開設しました。

落ち着いた明るい雰囲気共同生活を送ることができるよう、暖かい家庭をイメージした作りになっています。

現在 A 型就労にて頑張っておられる方、B 型就労に向け取り組んでおられる方などいらっしやいます。

これからもよろしくお願ひします。



「わたぼうし」の名称は、タンポポの綿毛のように地域に根付いていけるとの願ひを込めてつけました。



施設の概要

種類	精神障がい者 共同生活援助事業所
定員	5名（女性専用）
居室	全室個室（洋室）エアコン完備

設置主体	医療法人 洗心会
協力医療機関	「荒尾こころの郷病院」
名称	グループホーム『わたぼうし』
所在地	〒864-0051 熊本県荒尾市大島字松原 52 番地 2 TEL 0968-62-2588





同じ問題を抱えるメンバーとの交流を通して、アルコール依存症についての学習を深めながら、自らのアルコール問題を語り合い、自分を見つめなおす場です。

教室の名前は Alcohol cram school (アルコール塾) の略称で、メンバーさんからのアイデアです。



🌸 どんなことをしているの？

- 脳トレ (パズル、ゲームなど)
アルコールの多量摂取は脳の萎縮や機能低下を起こしますので脳の活性化を目指しています
- おたがいの近況報告や思いを語る
皆さんに順番が回ってきますが、発言は強制ではないので、パスもできます
- アルコール依存症やアルコールの害についての学習 など

🌸 スタッフからのメッセージ

決して堅く厳しい会ではなく、和気あいあいと過ごしています
希望者には、外部の自助グループ (断酒会や AA) をご紹介することもできますので、興味のある方は、主治医やスタッフにお尋ねください



家族会会議では、荒尾こころの郷病院へ入院・外来通院されている方のご家族を対象に運営している病院家族会「青空会」の活動への協力や同会の行事などへの参加案内などを行なっています。

◎令和元年度 青空会 活動報告

月	日	行 事
5月	29日	荒尾・長洲地域家族会総会・講演会及び交流会 (在宅総合センター)
6月	26日	青空会総会・研修会 (当事者の服薬について) 及び交流会 (当院 2F 会議室 / 在宅総合センター)
8月	2日	有明地域 (玉名・荒尾・長洲) 家族会交流会 (在宅総合センター)
10月	4日	第49回 熊本県 精神障害者福祉会連合会家族会大会 (熊本県立劇場)
	26日	荒尾こころの郷病院「秋祭り」《あおぞらバザー》
11月	17日	有明地域こころのネットワーク推進事業 ハートフルコンサート (玉名市民会館)
12月	6~7日	熊本県精神障害者福祉会連合会 1泊研修会 (菊池市)
1月	30~31日	みんなねっと九州ブロック家族会精神保健福祉研修会 『一人も取り残さない ゆいまーる沖縄大会』 (沖縄県)
3月	6日	青空会研修会 (中止)
	27日	荒尾・長洲地域家族会研修会 (中止)



※3月に予定していた研修計画は、新型コロナウイルス感染対策を受けて中止しています。

V 栄養科 令和元年度行事食

月	日	行事食
平成 31 年 4 月	1 日	お花見弁当
	16 日	桜餅
令和元年 5 月	7 日	春の彩りランチ
6 月	5 日	紫陽花御膳
7 月	9 日	七夕御膳
8 月	16 日	お祭り御膳
	18 日	お彼岸（おはぎ）
9 月	19 日	敬老お祝い御膳
	30 日	秋のカツ丼御膳
11 月	20 日	きのこご飯御膳
12 月	24 日	クリスマスランチ
令和 2 年 1 月	1 日	おせち料理
2 月	3 日	節分行事食
3 月	4 日	ひなまつり御膳



お花見弁当



紫陽花御膳



敬老お祝い御膳



おせち料理

V レクリエーション紹介

当院では、年間を通してさまざまなレクリエーションを行っております。また、毎月病棟ごとに趣向を凝らした、病棟レクリエーションも行っています。

◎年間レクリエーション紹介（令和元年度）

	院内レクリエーション	病棟レクリエーション
4 月	ゲートボール大会	お花見
5 月	合同バス旅行	バラ園見学／菖蒲見学
6 月	熊精フェスタ	菖蒲見学／茶話会
7 月	七夕飾り	七夕会／そうめん流し／スイカ割り
8 月		スイカ割り／夏祭り
9 月	敬老会	敬老会
10 月	秋祭り	コスモス見学／ミニ運動会
11 月	ペタンク大会	カラオケ大会／茶話会
12 月	餅つき大会／クリスマス託児所訪問	クリスマス会
1 月		初詣／新年会
2 月	節分	節分
3 月		ひな祭り会／外食ツアー／茶話会



合同バス旅行

毎年恒例にもなっている、司ロイヤルホテルへのバス旅行。料理も温泉も最高です。



熊精フェスタ

県内の精神科病院が集結し、各圏域がチーム一丸となって行う運動会に当院も毎年参加しています。

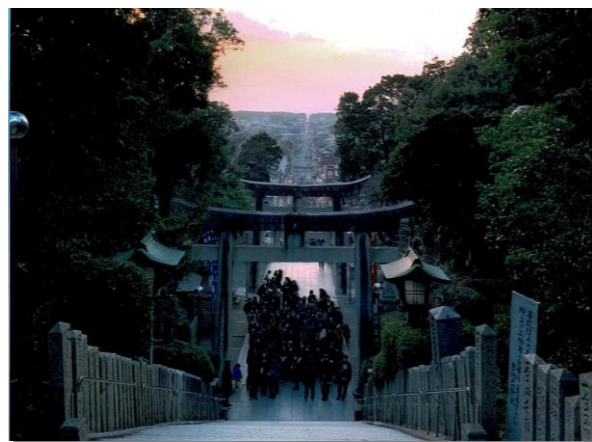


秋祭り

院内行事最大のイベントです。毎年、作業療法で作った作品も展示しています。



フォトコンテスト作品
「一の宮の雲海」



フォトコンテスト作品
「光の道」

VI. 新入職員

看護師 ^{しろたに} 城谷 ^{まりこ} 真理子

こんにちは。私はH31年4月に入職しました南1病棟の城谷真理子です。縁あってこちらの病院に就職することとなり、精神科は初めてで戸惑いと不安があったのですが少しずつこの環境に慣れ、良い経験になっております。

趣味として子供が生まれる前は様々なバンドのライブに行ったりフェスに行ったりしていたのですが、今はコロナの影響もあって行くことができていません。コロナが落ち着き次第、子供も一緒にライブに参加することを目標に胎児のときから様々なバンドの曲を聞かせてきました(^)

これからもいろいろとご迷惑かけるとは思いますがみなさんよろしくをお願いします。



精神保健福祉士 ^{しまだ} 嶋田 ^{けいこ} 恵子

令和元年9月より精神保健福祉士として入職致しました嶋田恵子です。現在は、認知症疾患医療センターで勤務させて頂いております。児童養護施設や障がい者福祉施設など施設での勤務経験はありますが、病院での勤務は初めてで戸惑うことも多く、沢山のことを日々勉強させて頂いております。

高2の長男、小6の長女、小4の次女がおり、平日、休日ともに子どもの習い事の送迎に追われる日々を送っております。コロナが流行しはじめて外出もなかなかできなくなった時期に、子ども達が運動不足にならないようにと始めたランニングにはまってしまい、今では1人で音楽を聴きながら走ることが最近の楽しみとなっています。(ある意味、音楽を聴きたいから走っているような気もしますが・・・)

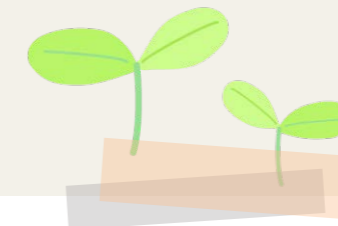
ご迷惑をおかけすることが今後も多々あると思いますが、精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしくをお願いします。



看護師 ^{よしなが} 吉永 ^{ゆき} 由希

昨年6月より南1病棟でお世話になっております看護師の吉永由希です。精神科病院での勤務は初めてで不安もありましたが、皆さん温かく迎えて下さり楽しく仕事に励むことができています。最初は患者さんとどう接していいのかわからず戸惑うこともたくさんありましたが、先輩方からご指導頂きながら少しずつコミュニケーションが取れるようになりました。

入職し1年が過ぎましたがまだまだ分からない事だらけでご迷惑をおかけすると思いますが、1つ1つ頑張っていこうと思っておりますので、今後ともよろしくをお願いします。



精神保健福祉士 ^{うちだ} 内田 ^{ゆか} 有香

H31年4月に入職させて頂きました、精神保健福祉士の内田有香です。現在は南1病棟を担当させて頂いております。初めての社会人ということもあり、入職当時は右往左往しておりましたが、皆様にご指導頂き、大分業務にも慣れてきました。小学6年生頃からジャニーズの嵐が好きで、休日は嵐のDVDをみたり、時には福岡PayPayドームで開催されるコンサートへ行ったりしています。最近はコロナウイルスの影響でコンサートが開催されない上に、R2年12月で活動を休止してしまう為、今後は何を楽しみにしていけばいいのか途方に暮れています(泣)

これからもご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしくをお願い致します。

精神保健福祉士 ^{のぐち} 野口 ^{しょうた} 翔太



H31年4月に入職しました、精神保健福祉士の野口翔太です。福岡県久留米市の出身で佐賀県の大学へ進学し、荒尾こころの郷病院へ就職させていただき現在は西1病棟を担当しています。コ・メディカルスタッフも病棟スタッフも暖かく接していただき感謝しています。

入職して約1年半経ち、ようやく地名なども分かるようになりました（最初は八幡台の家を家賃8万円だと勘違いしたことも...（笑））。大学生時代は介護福祉士として、直接高齢者の方と触れ合う機会が多く、その時その時の楽しさを提供していましたが、現在はソーシャルワーカーとして、患者様の気持ちを家族と一緒に考える、とてもやりがいもあり、とても責任感のある仕事をさせていただいています。

昔から、漫画、小説問わず本が好きで、コロナウイルスの影響で自粛中は1日中読むこともあり、最近は久しぶりに「夢をかなえる象」が発売され衝動買いすることも（笑）今年でこころの郷病院2年目になりましたが、私自身多々至らない点があると思います。これからも精一杯頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

M e m o

.....

.....

.....

.....

.....



医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院年報

令和 元年度

令和2年 10月刊行

編集・作成 広報委員会

大淵伸也

藤田 茜

有富和枝

井上昌代

坂本祥子

塚本光章

中川益夫

松石博典

宮地裕美

森藤公規

山口真穂

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

病院長 王丸 道夫

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地

TEL 0968-62-0657

FAX 0968-62-2565